



音の評価には騒音計による音圧レベルや、FFTアナライザを用いた周波数解析など様々な手法が用いられています。しかし、これらの手法では人の官能的な評価と合わない場合があります。昨今、「魅力ある音づくり」に益々注目が集まっています。そして、騒音レベルなど大きさによる量的な改善から、音質評価を使った質的な改善へと様々な分野で取り組みが始まっています。本セミナーでは、音質評価の基礎と、人の主観と合わせた評価方法について紹介します。

2019年

## 4月12日 金 9:30-16:30

| 場所        | 株式会社 小野測器 本社・ソフトウェア開発センター 3階セミナールーム<br>神奈川県横浜市港北区新横浜3-9-3 |
|-----------|---|
| 定員        | 20 名  |
| 参加費       | 10,800円   |
| ご持参いただくもの | 名刺、筆記用具   |

## ◆対象者◆

- ・音質評価の基礎を学びたい方
- ・主観評価の基礎的な流れを学びたい方
- ・【入門編】初めての振動音響計測を受講された方、 または、基礎知識(振幅、周期、周波数、位相)をお持ちの方。

## ◆セミナーのポイント◆

音質評価が求められている背景を紹介します。 音質評価の基礎と、各指標とその使い分けを紹介します。 また、人の主観的評価への応用について事例を交えて紹介します。

- 音質評価が求められている背景 世の中の動向を交えて紹介します。
- 2. 首質評価

音質評価の基礎と、各指標の使い分けなど実例と合わせて説明します。

2 亦制辛解析

カタカタ音など周期的な変動成分を含んだ信号を効率よく解析できる「変動音解析」の有効性について、実例を交えて説明します。

4. 音質評価指標を用いた主観評価

人の主観的な評価を数値化するための手法を実例を交えて紹介します。 また事例紹介では「高級感のある音づくり」について紹介します。

お問い合せ

株式会社 小野測器 セミナーグループ 円城寺(エンジョウジ)/ 笹本(ササモト)

TEL: 045-476-9711 FAX: 045-470-7243